

第14回現代音楽演奏コンクール“競楽XIV”

参加要項

予選:2020年11月13日(金)～14日(土)

本選:2020年12月13日(日)

会場:けやきホール

※予選、本選とも、すべての演奏審査は公開されます(入場無料)

申込受付期間:2020年9月14日(月)～30日(水)

主催:日本現代音楽協会

趣旨・沿革

本コンクールは、1991年、日本現代音楽協会創立60周年を記念して、若い演奏家の現代作品演奏を奨励するため“競楽”と名付けられて発足しました。入賞、入選者は、現在、現代音楽演奏に欠かせぬ演奏者として活躍しています。

現代音楽演奏コンクール“競楽”優勝者

競楽(1991年度)ムーサ弦楽四重奏団(1vn.佐々木亮 2vn.小川有紀子 va.廣狩亮 vc.唐沢安岐奈)

競楽II (1993年度) DUO DOGEN (fl.木ノ脇道元 pf.大井浩明)

競楽III (1996年度) ACTIVA (fl.千葉純子 pf.黒田亜樹)

競楽IV (2000年度) 溝入敬三 (cb)

競楽V (2002年度) ROSCO (vn.甲斐史子 pf.大須賀かおり)

競楽VI (2004年度) 須藤英子 (pf)

競楽VII (2006年度) 間部令子 (fl)

競楽VIII (2008年度) 増本竜士 (fl)

競楽IX (2010年度) 山田 岳 (gt)

競楽X (2012年度) 佐藤祐介 (pf)

競楽XI (2014年度) 山澤 慧 (vc)

競楽XII (2016年度) 鈴木真希子 (hp)

競楽XIII (2018年度) 白小路紗季 (Vn)

■日程

予選：2020年11月13日(金)～14日(土) ※予選の演奏順及び日程は、楽器編成等を考慮した後、抽選によって主催者がこれを決定します。

本選：2020年12月13日(日) ※予選、本選とも、すべての演奏審査は公開されます(入場無料)

■会場

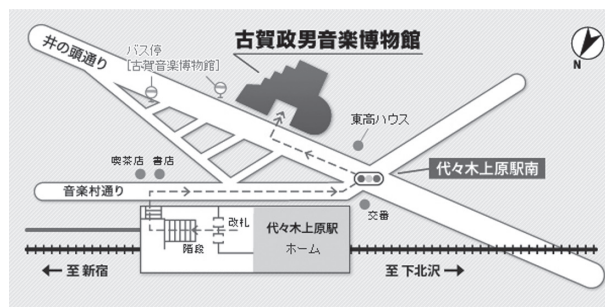
けやきホール(古賀政男音楽博物館内)

小田急線／千代田線「代々木上原駅」下車徒歩3分

東京都渋谷区上原3-6-12 電話:03-3460-9051

※駐車スペースはありません。

※楽器搬出入のための車の使用については、主催者が時間を指定します。



■参加資格

(1)国籍及び年齢を問いません。

(2)演奏する楽器、声種、楽器編成に制限はありません。

(3)独奏する個人、もしくは合奏する2～6名の団体として参加できます。ただし、合奏に指揮者を加えることはできません。なお、参加団体は、予選および本選を通じて、団体構成者を変更したり、その人数を変更したりすることは出来ません。なお、独奏で参加する者が、他の団体の一員として参加することは可能です。また、同じ一人が、複数の団体に参加することも可能です。さらに、独奏または団体の構成員と人数が変更されなければ、予選・本選において演奏楽器を変更しても差し支えありません。

(4)過去の本コンクール第1位入賞者は、今回のコンクールに参加することは出来ません。

■演奏曲

(1)参加者は、予選、本選において、1945年以降に作曲された演奏者1名から6名までを要する楽曲の、原則として全曲を演奏します。一部を省略して演奏することは、以下に記載する条件に従えば可能です。

(2)予選では、多楽章から成る楽曲の一部の楽章を省略して演奏することは差し支えありません。本選では不可とします。なお、予選、本選を通じて曲集からの選曲は可能です。

(3)演奏時間は、予選では12分以内、本選では15分以上20分以内とします。なお、演奏曲数の制限はありません。

(4)楽曲の一部を省略して演奏することは、全曲の約3分の1を超えぬ範囲で、かつ参加者が参加申込み時にあらかじめ申請し、主催者の同意を得たときに承認されます。なお、申込時から演奏開始までの間に、審査委員長長の判断により省略について指示を出す場合があります。

(5)参加者は、予選と本選を通して計2曲以上を用意し、予選と本選で同じ曲を演奏することは出来ません。加えてうち1曲以上は日本人の作曲家の作品とします。演奏曲の全てが日本人の作品であることも可能です。

(6)録音物を伴う作品の再生機器の使用、コンピュータを伴う作品のコンピュータの使用は差し支えありません。このために必要なエンジニアは参加者が用意して下さい。このエンジニアを団体構成員として申請するか、またはその作品の補助員(プレイヤーではなくテクニカルアシストをする)として申請するかは選択できます。使用機材については、原則として参加者が持参して下さい。ピアノの使用については次項に記載する2台のうちの1台に限ります。プリペアド、内部奏法については次項に従ってください。即興演奏については、提出された楽譜に指示がある場合のみ認められます。

■使用楽器

(1)主催者は、下記のピアノを用意します。

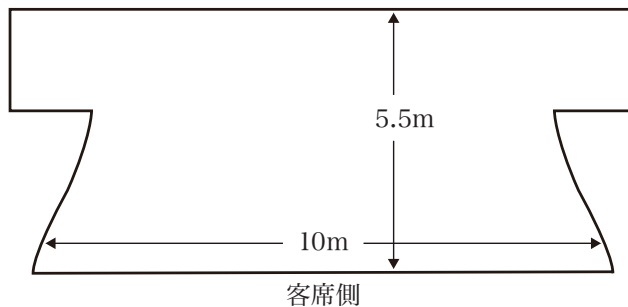
a) ベーゼンドルファー 225：通常の奏法に限り使用できます。

b) ヤマハ C3：プリペアド、内部奏法による場合、これを用います。

ただし、審査委員会が、甚だしくピアノを損傷する恐れがあると判断するときは、演奏曲の差し替えを求めます。

(2)上記以外の楽器を使用する場合は、参加者が準備してください。この場合、その楽器の調達、運搬、調整、配置、撤去、組み立て・解体については、参加者の責任と負担によるものとし、実施にあたっては主催者の指示に従うものとします。なお、ステージ上の配置、大きさ、数量の限界などについては、下記「ステージ寸法略図」を参照し、参加者において判断してください。また演奏審査進行の都合により、舞台上に他の参加者の使用する楽器、機材などが置かれている場合があります。

■ステージ寸法略図



■経費

本コンクールに参加するために必要な旅費、交通費、通信費、食費など、参加者の諸経費は、参加者の負担によるものとします。

■参加料

30,000 円（団体の場合は一団体につき）を、参加申込みと同時に納入してください。銀行振込手数料は申込者側で負担してください。

振込票はコピーして別紙①の参加申込書に添付してください。なお、いったん納入された参加料は返却しません。

参加料振込先：三井住友銀行 五反田支店 普通 8695187 特定非営利活動法人日本現代音楽協会

■申込み手続きと受付期間

(1)下記書類を提出してください。

別紙①参加申込書（参加料の振込票をコピーして貼付してください）

別紙②演奏者登録票（出演者一名につき顔写真一枚を貼付してください）

別紙③演奏曲登録・ステージ配置予選用

別紙④演奏曲登録・ステージ配置本選用

審査用楽譜一楽曲につき一部

コンクールで演奏する全ての楽曲の楽譜を提出してください。楽譜が刊行されている場合は、原本（コピー不可）を提出してください。

未出版の場合、絶版等で原本が提出できない場合はコピーの提出を認めますが、その場合、権利者（作曲家本人、出版社など）がコピーを認めたことを証明する書類を必ず添付してください。省略については、直接楽譜に指示してください。なお提出された全ての楽譜は、コンクール終了後に郵送その他により返却します。

(2)参加申込は、下記の日本現代音楽協会事務局「競楽」係宛に、前記書類を郵送してください。

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-19-6-2F 日本現代音楽協会事務局「競楽」係

※郵送、配送のみの受付、持参不可とします。要項の内容に関するご質問は文書（ファックス、メール）にてお問い合わせ下さい。

(3)申込受付期間

2020年9月14日(月)から9月30日(水)午後6時事務局到着分までを受付けます。

「受付票」「予選の演奏順および集合時間などの事務連絡」を 10 月中旬頃発送します。

※注意:参加者は、予選と本選の当日演奏に先立ち、指定の時間に上記「受付票」を会場のコンクール受付に提示して下さい。遅刻は、棄権と見做される場合があります。

■審査委員会と審査委員

本コンクールにおいて、審査は、下記審査委員会がこれを行い、運営は、下記実行委員会が行います。

▼審査委員会（敬称略、五十音順）

審査委員長 北爪道夫（作曲家・日本現代音楽協会理事）

審査委員

猿谷紀郎（作曲家） 柴田 解（NHK 音楽・伝統芸能番組チーフ・プロデューサー）

中川俊郎（作曲家・ピアニスト・日本現代音楽協会理事） 山口恭範（打楽器奏者）

▼実行委員会

実行委員長 佐藤昌弘（作曲家・日本現代音楽協会理事）

実行委員 赤石直哉（作曲家・日本現代音楽協会理事） 森垣桂一（作曲家・日本現代音楽協会副理事長）

渡辺俊哉（作曲家・日本現代音楽協会事務局長）

■審査方法

- (1)審査は、25 点を満点とする点数制によります。
- (2)審査委員会における協議を経て高得点順に予選通過者および入賞者を決定します。
- (3)第1位は空席にしません。
- (4)同点の場合は、決選投票により順位を決定します。
- (5)予選、本選とも、実行委員は、参加者の演奏が演奏時間（演奏曲の項に記載）を超えた時、ベルを鳴らして演奏の中止を指示します。
- (6)本選の演奏順は、予選終了後に決定し、発表します。
- (7)本選においては、予選審査での得点はこれを加算しません。

■審査結果の発表

- (1)予選・本選における参加者（団体）別の各審査委員採点内訳はそれぞれの審査終了後、同日コンクール会場に掲示して発表されます。
- (2)予選通過者および入賞者、入選者の氏名は、それぞれの審査終了後、同日コンクール会場に掲示して発表されます。

■表彰

- (1)本選出場者の中からコンクール入選者を決定します。
- (2)このうち上位三組を入賞者とします。
- (3)第1位には、表彰式において、表彰状と賞金 30 万円が授与されます。
- (4)第2位には、表彰式において、表彰状と賞金 10 万円が授与されます。
- (5)第3位には、表彰式において、表彰状と賞金 5 万円が授与されます。
- (6)入賞者以外の入選者のうちから、審査委員会が特に優秀と認めた演奏者に、特別賞その他を授与することがあります。
- (7)本選において、聴衆による投票で、もっとも票を獲得した本選出場者のうちから聴衆賞を決定し、表彰式において、表彰状が授与されます。

■表彰式

本選会の演奏終了後、同会場にて審査結果を発表し表彰式を行います。

コンクール事務局・お問合せ

日本現代音楽協会 事務局内 競楽係

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-19-6-2F

電話：03- 6417-0393 Fax：03-6417-0394 専用 E-mail：kyougaku14@jscm.net Website: www.jscm.net

※コンクール要項の内容に関するご質問は、文書（ファクス、メール等）にてお問合せ下さい。

参加申込書

受付番号_____

申込者／ 団体代表者 連絡先	ふりがな 団体名	※独奏の場合は空欄		
	ふりがな 氏名 (独奏者氏名、 団体代表者氏名)			
	住所	〒 TEL FAX E-mail		
	勤務先など 昼間の連絡先	連絡先名 TEL FAX E-mail		
テクニカル・アシスタント (演奏者以外の技術要員) の登録 ※要項の■演奏曲(6)をよくご確認下 さい。譜めくり、楽器搬入補助員な どについては、登録の必要はありません。	氏名 (ふりがな)			
	住所			
	〒 TEL FAX E-mail			
参加料振込票のコピーをここに貼付してください。				

顔写真（正面向） 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	氏名（ふりがな）	最終学歴／主な音楽歴
	住所 〒	
	TEL	
楽器・声種	生年月日 19 年 月 日	
顔写真（正面向） 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	氏名（ふりがな）	最終学歴／主な音楽歴
	住所 〒	
	TEL	
楽器・声種	生年月日 19 年 月 日	
顔写真（正面向） 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	氏名（ふりがな）	最終学歴／主な音楽歴
	住所 〒	
	TEL	
楽器・声種	生年月日 19 年 月 日	
顔写真（正面向） 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	氏名（ふりがな）	最終学歴／主な音楽歴
	住所 〒	
	TEL	
楽器・声種	生年月日 19 年 月 日	
顔写真（正面向） 約 3.5×3.0cm 裏に氏名を記入のこと	氏名（ふりがな）	最終学歴／主な音楽歴
	住所 〒	
	TEL	
楽器・声種	生年月日 19 年 月 日	

※記入枠が足りない場合には、この用紙をコピーして必ず参加者全員について記入し提出のこと。

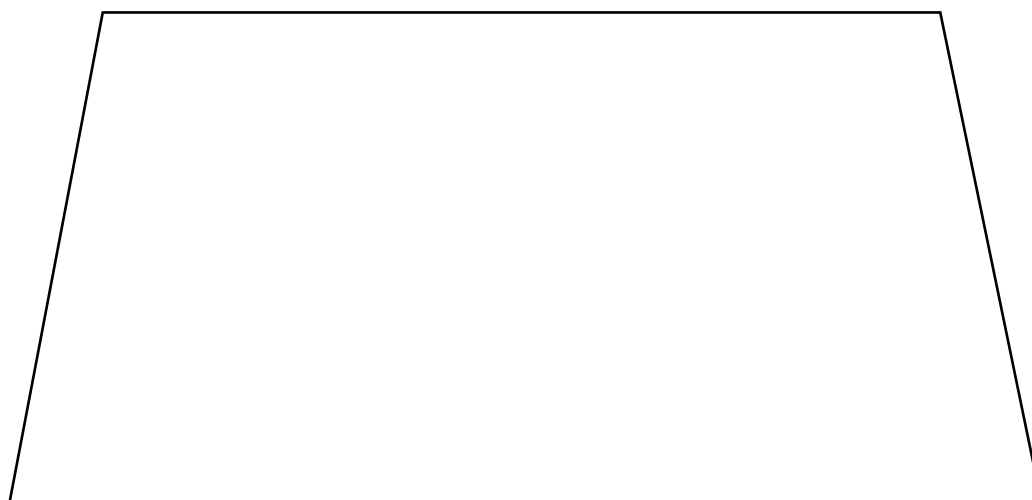
■ 予選用

受付番号

団体名または独奏者氏名			
演奏楽曲 ※楽曲の一部を省略するときは、その旨明記のこと。 ※複数曲演奏する時は、演奏順序も明記すること。	作曲者名	作品名	作曲年
楽器編成			
ピアノの使用 ※演奏曲ごとに使用するピアノを変更することはできません。		☐ ベーゼンドルファー225（通常奏法のみ）を使用する ☐ ヤマハC3（内部奏法／プリペアド用）を使用する ☐ 使用しない ※ピアノのふたは外せません。	
楽器搬入		☐ 持参 ☐ 業者による搬入 ☐ その他（ ）	搬入予定の 大型楽器
演奏所要時間	分 秒	セッティング所要時間	約 分
特殊奏法／楽器以外の特別な機器	※例えばピアノ内部奏法、ステージ外演奏など、また機器等を使用するなどの場合、出来るだけ詳細に記して下さい。		

ステージ寸法：間口10m 奥行5.5m

椅子○
譜面台□



客席

演奏曲登録・ステージ配置書

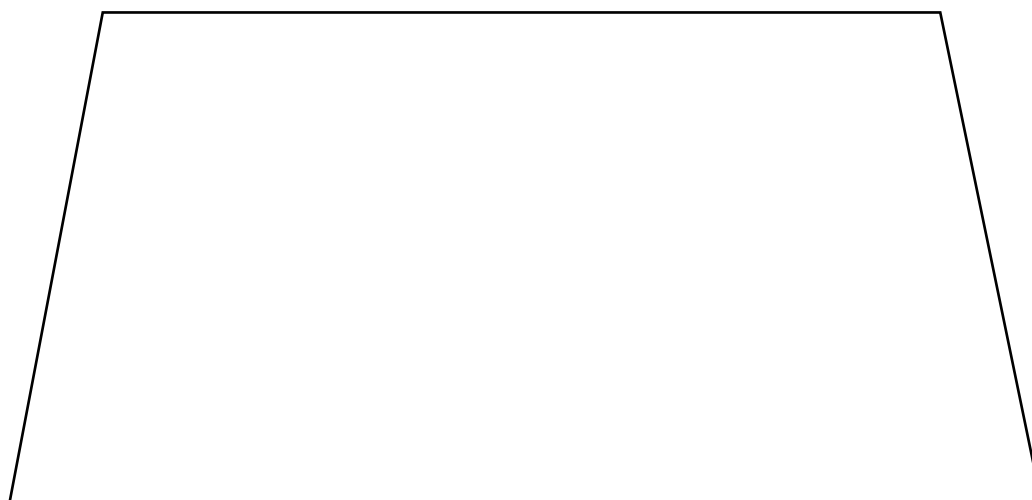
本選用

受付番号_____

団体名または独奏者氏名			
演奏楽曲 ※楽曲の一部を省略するときは、その旨明記のこと。 ※複数曲演奏する時は、演奏順序も明記すること。	作曲者名	作品名	作曲年
楽器編成			
ピアノの使用 ※演奏曲ごとに使用するピアノを変更することはできません。	☐ ベーゼンドルファー225（通常奏法のみ）を使用する ☐ ヤマハC3（内部奏法／プリペアド用）を使用する ☐ 使用しない ※ピアノのふたは外せません。		
楽器搬入	☐ 持参 ☐ 業者による搬入 ☐ その他（ ）	搬入予定の大型楽器	
演奏所要時間	分 秒	セッティング所要時間	約 分
特殊奏法／楽器以外の特別な機器	※例えばピアノ内部奏法、ステージ外演奏など、また機器等を使用するなどの場合、出来るだけ詳細に記して下さい。		

ステージ配置図（ピアノのふたの開閉、椅子や譜面台の数、楽器名も明記して下さい）

ステージ寸法：間口10m 奥行5.5m

 椅子○
 譜面台□


客席